

地域ぐるみで実現する林業DX！

ワークショップ in 群馬地域



デジタル技術を活用して地域の課題を解決し、業務効率化や収益性向上を目指す「林業DX」

デジタル林業の実践に取組む先進地域を実際に訪れ、事例紹介やワークショップを通じて、自らの地域での取組を考える2日間です！



現地で学ぶ

先進地域を現地で視察し、デジタル林業の導入・運用を体感します！



仲間と考える

全国から集まる参加者と課題や取組を共有します！



明日から実践する

自地域で実践するためのアクションプランを作成します！

開催概要



日程

2026年
8月25日（火）
～26日（水）
（1泊2日間）



会場

1日目 | 渋川県産材センター
13:00
渋川駅集合
（群馬県渋川市）
2日目 | アクエル前橋
14:30頃
会場解散
（群馬県前橋市）

定員

20名程度※

参加費

無料

※集合場所までの
交通費・宿泊費
等は、各自負担

※対象者については、以下の方を想定しています。

- ・木材生産・流通・加工をいずれかを担う事業者
- ・地域で組成している（する予定のある）協議会やコンソーシアムの関係者（行政、研究機関・関係団体等）

Day 1 8月25日（火）現地視察



原木SCMの
事業説明



木材流通過程での
データ収集・送信



事業所での
データ確認

デジタル林業の運用現場を実際に見て体感！

Day 2 8月26日（水）ワークショップ



WS1
意見交換



WS2
アクションプラン作成



発表・
全体振り返り

学びを自分の地域に落とし込み、実践へつなげる！

群馬地域の取組事例

県森連がコーディネータとなり、生産指示、生産・販売・流通・精算をデジタルで一元管理することで、事務負担を軽減し、需給に応じた効率的かつ柔軟な木材流通体制を構築

買受者

森林組合

県森連担当者

森林組合

渋川県産材センター等



取引完了後

- ・買受者へ：月次請求書作成→クラウド内共有
- ・森林組合（出荷者）へ：月次買受請求書作成→クラウド内共有



・月次素材
生産計画
を入力



各森林組合に
注文割当



需要情報
×
生産計画
＝
マッチング



・土場検知野帳を入力



・搬入された材の選別機による仕分・検収データをクラウド内で処理し出荷者別買受精算書を自動作成

木材販売流通業務効率化支援システム

申込方法等



参加申込は
こちらから！



Microsoft Forms

2026年
8月14日（金）
17：00まで

申込締切日時

<留意事項>

- ✓お申し込みに際し、Microsoft Formsにアクセスできない場合は、事務局へご連絡ください。
- ✓詳細は募集要項を参照してください。